

H26
導入EMC
試験

雷サージ試験機

郡山

(UCS 500N7.1) IEC 61000-4-5:2014 Ed.3.0準拠

装置の概要

【型式等】

装置名称：MULTIFUNCTIONAL TESTGENERATOR FOR TRANSIENTS

メーカー：EMTEST

型式：UCS 500N7.1

【仕様】

- 開回路出力電圧 250V～7kV (50Vステップ) (チャージ最大時間7.0kVで20秒)
- 電流 125～3500Amax ○波形 1.2/50-8/20 μ s コンビネーション波形
- インピーダンス 2/12 Ω ○繰り返し時間 2s～999s
- 回数 1～30000 ○位相 0°～360° ○極性 -,+



(1)CDN

AC300V/32A 単相 (既設容量から
250V/32Aまで)(既設 CVCF 供給限度値, プラグ, プ
レーカに依る※)

DC300V/32A

(保有電源PAN60-10A[0-60V/0-10A]
利用時以外は、電源持ち込みが必要)※注意：規格書Ed.3.0 のTable4のとおり32A
のCDNは16AのCDNと比べ電圧波形の許容値が
異なりますが、本CDNは16A用, 32A用の許容
値を満足いたします

(2)CNI508N2

高速通信線1000Mbps-RJ45(UTP
又はSTPの4対線)Max. 3kV(1.2/45 μ s) (全
Line-PE, シールド-PE)

(減結合20V at 2kV印加時)

SPN 508N1を用いることで10V
at 2kV印加時まで減結合可能

(3)CNV504N2

非シールド不平衡4線相互接続線

Max. 7kV (0.5 μ F/40 Ω or GDT/40 Ω)

Line(S2) - Line(S1)

Line(S2) - GND(S1)

通信線容量

Max. 1A

Max. 35V_{AC}, 50V_{DC}

サージイミュニティ試験ができます！

【装置の特徴】

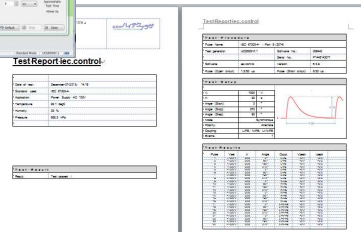
IEC 61000-4-5:2014 Ed.3.0に準拠した試験が可能です。
電源線、非シールド不平衡信号線、UTP/STPケーブル、シールド
線への直接印加が可能です。

PCから試験の操作ができ、レポートの出力が可能です。

【主な用途】

落雷によって発生した誘導雷が、電源線、信号線、イーサネット(UTP、
STP)ケーブル、筐体へ伝播した際に、EUTが影響を受けないか確認できます。※CDNとEUT間の電源コード長、非シールド不平衡線は、2mを超えてはならないです。[規格書7.3, 7.5]
シールド線への試験時は、L=20m (推奨) (10m以上)です。[規格書Fig.12]

※使用の際には別途シールドブースの使用料金も必要となります。



料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	雷サージ試験機 (UCS500N7.1)	1時間ごと	3,140
依頼 試験	-	-	-

〒963-0297 郡山市待池台1丁目12番地
TEL : 024-954-4961 (電子・情報科)
FAX : 024-959-1761

併せて使うと効果的です！

広帯域シールドブース
(3,040円/時間)バースト信号発生器
(2,570円/時間)

県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当科までご確認ください。

(令和5年3月)